

令和6年度 大阪府立高槻北高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

校 名	府立高槻北高等学校
校長名	山脇 和美

開催日時	令和6年7月12日(金) 15:30~17:00
開催場所	府立高槻北高等学校 2F 会議室
出席者(委員)	本村 康哲 会長、松岡 洋之 委員、 江河 千波 委員、 丸毛 由美子 委員、柏原 泰和 委員、 佐藤 智子 委員
出席者(学校)	山脇 和美(校長)、伊藤 倫隆(教頭)、山地 謙一郎(事務長) 上田 千歳・松本 庸子(首席)、水口 翔太郎(総合調整部長)、柳瀬 こころ(記録)
傍聴者	なし
協議資料	①令和6年度 第1回学校運営協議会次第 ②委員名簿ならびに本校出席者一覧 ③配席図 ④令和6年度 学校経営計画及び学校評価(A4:4 枚) ⑤大阪府立高槻北高等学校 スクールミッション、スクールポリシー ⑥令和6年度 教志入門日程(A4:1枚) ⑦2024年度入試(45期生と既卒生)の入試合格状況(A4:1枚) ⑧大阪府立高槻北高等学校 学校運営協議会実施要項 ⑨マレーシアとの国際交流の写真(A4:2枚) ⑩高等学校 DX 加速化推進事業(DX ハイスクール) ⑪令和5年度第3回学校運営協議会記録
備考	
議題等(次第順)	
・開会宣言(教頭) ・開会挨拶(校長) ・本校の現状と課題 - 令和6年度学校経営計画及び学校評価について - スクールミッション、スクールポリシーについて - 入試合格状況について ・質疑応答ならびに協議 ・閉会挨拶(校長) ・閉会宣言(教頭)	

協議内容・承認事項等（意見の概要）
1. 開会 校長より挨拶 2. 会長・副会長の選任 学校運営協議会の会長・副会長の任期満了に伴い、会長に本村康哲委員、副会長に松岡洋之委員を選任した。 3. 令和 6 年度学校経営計画及び学校評価 校長より、令和 6 年度学校経営計画及び学校評価(本年度の取組内容及び自己評価)についての報告があった。 ● 学力・進路保障: 進路関連行事については、新しい取り組みは予定していないが、毎年実施している活動をさらに充実させることが目標。 国際交流については、今年度すでに一回実施され、評価指標を達成。教志コースの生徒が中心となり、マレーシアからの高校生と交流。 ● 学校運営: 授業相互見学のバディ・グループ制度は今年度撤廃され、代わりに年3回の授業見学推奨期間を設け、同教科、他教科の授業見学を行い、授業力向上を図る。 朝の職員連絡会を極力減らし、業務の効率化を図るために ICT を活用した連絡方法に切り替えた。 ● 広報: 昨年度の入試状況を鑑みて、学校紹介パンフレットを刷新予定。 4. スクールミッション・ポリシー 別紙にて校長が内容を説明、当初のものと大きな変更は無いと報告した。 5. 入試合格状況 教頭より、今年度の入試合格状況について別紙にて説明した。 6. 質疑応答 (委員) 大阪教育大学育成プログラム(教師まっすぐ)の参加者数は今年度どれくらいなのか。 (学校) 今年度は 2 名のみ参加している。今年度は教志コースの生徒が少なく、部活動に熱心な生徒が多かったことが原因と思われる。 (委員) 教員の部活動付き添いの状況と働き方改革についてどのように考えているのか。 (学校) 部活動に関する活動方針の順守を進めているが、各部活動の特性により状況は異なるため、活動と休養のバランスについて、顧問との直接的なコミュニケーションが重要であると考えている。 (委員) 大和大学の合格者数が増加している理由をどのようにとらえているか。 (学校) 利便性(JR 吹田駅前)、テレビコマーシャルの影響、新学部の増設が主な理由ではないかと考えている。

(委員)

就職希望者への指導についてはどのように行っているか。

(学校)

就職希望の生徒は少ないため、進路担当教員が個別にサポートしており、インターンシップや職場見学の機会も提供している。ただし、職業指導の資格を持った教員はいないと回答した。

7. 閉会

・閉会挨拶（校長）

・閉会宣言（教頭）

次回の会議日程

日時	令和6年11月下旬に行う予定
会場	本校(会議室)